

シャローム shalom

No.151
2019.夏号

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



当院の地域周産期母子医療センターの役割 ～平成から令和の時代へ～

たかい ひろし
産婦人科部長 高井 浩志

いつも当院の産婦人科診療にご協力いただき、ありがとうございます。気付けば平成の時代も終わり、令和という新しい時代を迎えました。あらためて、左京区における当院の役割についてご紹介させていただきます。当院は京都府下で最初に認可を受けた新生児集中治療室(NICU)を備えており、小児科医と密に連携し、妊婦さんのため、赤ちゃんのため、ご家族のために、どんなに週数の早い切迫早産の妊婦さんでも、週数制限なく受け入れております。今年度より産婦人科は常勤医が5名に増え、医師の数も充実してまいりました。女性医師が多く、女性医師希望の患者さんのニーズにも応えられる体制となっております。

当院は周産期のみならず、子宮筋腫や卵巣腫瘍などの婦人科良性疾患の診療にも力を入れております。婦人科手術では、より安全に、より低侵襲な医療を提供すべく、

昨年より京大病院から産婦人科内視鏡技術認定医を招聘し、本格的に腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)を開始しました。また、患者さんの状態や希望に合わせて、早期に手術をすることも可能です。挙児希望の患者さんに対しては、患者さんのペースに合わせて、タイミング療法から排卵誘発剤の使用、人工授精までの診療を行っております。月経不順や過多月経、月経困難症、月経前症候群(PMS)、更年期障害などを扱う女性ヘルスケア領域では、低用量ピルや漢方などを用いて1人1人に合った治療を心がけております。

今後、当院が地域周産期母子医療センターとしての役割を果たすことはもちろん、常に患者さんの立場に立ち患者さんに寄り添える医療を提供できるよう、これからも精進してまいりたいと思います。

2019年度医療団標語聖句(イザヤ書43章19節より)

「見よ、新しいことをわたしは行う。今や、それは芽生えている。」

News

催し物予告

バプテスト老人保健施設 ふれあい秋祭り

日時：2019年10月19日（土）午前10時～午後2時

会場：イマヌエルホール（旧看護学校）他
模擬店、バザー、健康測定、介護相談等
第3回バプテスト公開講座 同時開催！

※都合により内容の変更をする場合がございます。ご了承ください。



バプテスト訪問看護

ステーションしおん移転

2019年6月1日より、バプテスト訪問看護ステーションしおんは、2019年3月に閉校しました日本バプテスト看護専門学校の2階へ移転しました。

電話（075）277-8282

※電話番号の変更はありません

Hospice

ホスピスボランティア **リレーコラム** vol.5

イベントボランティア まつもと のりこ
松本 典子

「ありがとう」の言葉が心に響く

月に一度小さなお茶会をはじめて丸二年が経ちます。ホスピスに入った知人のお願いから始まったお茶会です。お茶の前日に山に入り摘んだ“野の花”と知人の方のお庭から“朝摘みたての花”、それと“季節のお干菓子”と“お茶一服”のシンプルな茶会です。



毎回季節の野の花たちが患者さんの心を夢中にさせ、思い出話を沢山聞く事が出来ます。自然の力はすごいと感じる瞬間です。

一時間ほどの間に静かに一服召し上がられ、しみじみと美味しかったと言われたり、何気ない笑顔が見えたり、ご家族と一緒に召し上がられる笑い声だったり…。

最初にわがままを聞いてほしいと言ってくれた知人に心から感謝をしています。

患者さんのお部屋にお茶とお菓子を届けさせていただく時は、まさに一碗がつなぐご縁のような気がします。

ベッドのまま茶会に来られる時もあり、そんな中でも静かに召し上がって頂けて、お茶一服の時の大切さを感じます。温かい時間です。



月に一度の一期一会、その時間にお茶一服差し上げるだけの出会いですが、毎回心に残る出来事があります。

毎回「ありがとう」の言葉が心に響きます。今月も山から瑞々しいお花を届け、一期一会を楽しみたいと思います。

薬でつなぐ ちょっといい話



vol.24 手術前にお薬チェック！

はやし あきこ
薬剤部 **林 明子**

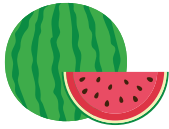


手術というとどれくらいで回復するんだろう、危険はないのかと緊張して入院される方がほとんどだと思います。私達薬剤師も少しでも手術に安全に臨めるようにお手伝いしています。

手術前に私達が特に注目するのは服薬歴です。中でも血液をサラサラにする効果がある薬剤は事前に休薬が必要です。その休薬期間も薬剤で差があります。特に血小板に作用するものは血小板の寿命の分、14日程度効果が持続しています。体は毎日少しずつ作り替えられて新しい組織に置き換わっているの、実際に休薬するのは7日以下が大半ですが、休薬できていない場合は残念ながら手術が延期となる場合もあります。

ところで、健康食品やサプリメントでもこの血液サラサラ効果が出てしまう場合をご存知でしょうか？

最近人気の高い、魚油（DHA、EPAなど）がその代表格です。食べ物由来だから安全、薬じゃない、と意識の外に置かれやすいのですが、『通常の食事ではありえない濃縮度合い』で特定の成分が口に入る以上、医薬品に準じて考えて頂く必要があります。手術の予定が決まり服薬歴をお伺いした際は、ぜひお薬と一緒にお知らせください。



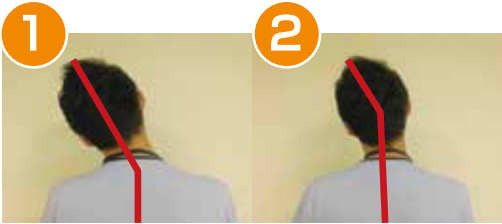
健康・栄養

第34回 頭頸部トレーニング

今回は、首の動かし方について紹介します。

せと たけみ

理学療法士 瀬戸 雄海



最近では、慢性的な痛みの原因として実際のカラダの動きと自分が思っている動きのズレが痛みを引き起こすと言われていています。自分が感じているカラダの動きと実際のカラダの動きを比べて、カラダのズレを自分で治していきましょう。



首に痛みがあったり、寝違えたりすることで、正しい感覚でなくなり、動きも変わってしまっていることに気付けない時に、有効な方法です。

ステップⅠ 鏡の前にまっすぐに坐ります。鏡に映った自分の姿を見ながら、「**図①**首の根元を中心に」と、「**図②**鼻のあたりを中心に」動かします。

※動きの違いを感じて**図①**、**図②**と区別して動かせるようにして下さい。

ステップⅡ 首を真ん中に戻して目を閉じます。目を閉じて**ステップⅠ**で覚えた感覚を思いかえしながら、頭の中で思った動き (**①**or**②**) で首を動かします。到達したと思ったら、目を開けてください。頭で思った動きと実際の位置とが同じか比べてください。

ステップⅢ **図③**のように違う動きになっていたり、左右でズレがある場合は、修正をしていきます。**ステップⅠ**で動かした感覚を再度覚えなおして、実際の感覚と合わせていくように修正してください。

※ただし、痛みが強い時は無理に動かさず、整形外科を受診して下さい。



※首が回転しないように気を付けて下さい。

聖書の小道

第41回

「恵みがあたった」

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



「父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。」

マタイによる福音書
5章45節より

太陽の光がまぶしく、暑い夏がやってきました。イエスの時代は現代のようにクーラーなどありませんから、人々にとって太陽はその暑さから逃れることができないものでありました。また、乾期と雨期のある地域にあって雨はまさに「恵みの雨」でした。イエスはこのような太陽と雨は「悪人にも善人にも」「正しい者にも正しくない者にも」、つまり人を分け隔てすることなく、すべての人に降り注がれるものであると言われていています。

よく「罰があたった」という言葉を聞きます。何か良くないことや好ましくないことが起こった時に言われることです。けれども、イエスが伝える神の恵みから誰も外されることなく、逃れることもできないことを考えると、わたしたちにはいつでも、そしてどんな時でも恵みがあっているのかもしれない。

バプテスト病院、お誕生日おめでとう！

1955年7月12日に病院が開院し、今年64回目の記念日を迎えます。毎年この日は職員朝礼の時間を開院記念日礼拝として行い、永年勤続者の表彰式も行われます。歩みを導く神様に感謝と祈りをささげ、医療団のそれぞれの働きと働き人に感謝の思いを新たにします。

牧師室からの
おしらせ

催し物報告 バプテスト公開講座

2019年5月18日(土) 第2回バプテスト公開講座を開催いたしました。「夏に向けての健康対策～食中毒・熱中症の予防～」というテーマで、医師・管理栄養士・看護師がそれぞれの立場からお話をさせて頂きました。参加者の方々は熱心に聴講頂き「高齢の母が近くに住んでいるので役に立ちました」との感想も寄せて頂きました。今後も有益な公開講座を開催できるよう努めてまいります。



イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

電話 (075) 702-5926

献金・献品 感謝ご報告 (2019.3.1-5.31) 敬称略

富田 慈 富田 雅子 山田 則代 播岡 まゆみ

日本バプテスト連盟 匿名の方1名

催し物報告 医療団 チャペルコンサート ～愛の音・命の唄～

2019年5月15日(水)の午後、老人保健施設と病院チャペルにて末松よしみつ氏によるコンサートが開催されました。参加された方々はヴァイオリンメドレーに合わせて自然に口ずさまれ、演奏と唄に耳を傾け、「ふるさと」では大合唱となりました。あつという間の楽しい25分間でした。

参加者 老健75名、チャペル25名



催し物報告 白川圏域地域ケア会議開催

2019年4月26日(金) 白川圏域地域ケア会議が開催されました。京都市認知症疾患医療センター北山病院相談室 精神保健福祉士井上基氏より「認知症疾患医療センターの役割と機能」についてお話をいただきました。その後、民生委員、老人福祉員、社会福祉協議会、消防関係、左京区役所、医師会、介護サービス事業所等の関係団体で意見交換し、白川圏域における認知症高齢者を支える仕組み作りや連携強化について協議しました。



編集 後記

今回表紙を飾った産婦人科医師の集合写真ですが、実は様々なポーズで撮影しました。その間、硬かった表情も最終的には「いつもの笑顔」が撮れて我々もホッとしました!

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.151 2019年7月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 北 堅吉 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト在宅介護支援事業所